

## 2000 年 5 月の東北地方の天候(速報)

### 【 5 月の特徴 】

- ・ 上・中旬の多雨寡照
- ・ 下旬の高温
- ・ 落雷や降ひょう

#### ( 1 ) 概況

東北地方は、上・中旬を中心に上空に寒気を伴った低気圧や湿った東風の影響を受けやすかった。このため、曇りや雨の日が多く、大気の状態が不安定となりしばしば雷雲が発達した。3 日は岩手県で記録的な大雨となり、8 日、18 日、24 日は、岩手県で落雷により 2 名が死亡し、東北南部では降ひょうにより農作物に大きな被害が発生した。気温は、上・中旬は平年並で経過したが、下旬は暖かい空気が入り込み晴れる日も多かったため、かなり高くなった。

気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側でやや高い。降水量は東北日本海側でやや多く、東北太平洋側でかなり多い。日照時間はかなり少ない。

#### ( 2 ) 天候経過

上旬： 上空に寒気を伴った低気圧や湿った東風の影響で、東北北部を中心に曇りや雨の日が多かった。1～4 日と 8 日は、大気の状態が不安定となり各地で雷雨となった。特に、3 日は岩手県で記録的な大雨となり、列車が運休するなど交通障害が発生した。3 日の日降水量は、盛岡で 76.0mm (5 月として第 1 位)、宮古で 119.5mm、大船渡で 124.0mm (5 月として第 2 位) を観測した。また、8 日には岩手県で落雷により 1 名が死亡し、東北南部では宮城県を中心に降ひょうにより果樹を中心とした農作物等に被害が発生した。

気温は平年並。降水量は東北北部でかなり多く、東北南部でやや多い。日照時間は東北北部でかなり少なく、東北南部で平年並。

中旬： 上空に寒気を伴った気圧の谷や湿った東風の影響で、曇りや雨の日が多かった。12～14 日は、東北地方を相次いで気圧の谷が通過したため東北太平洋側では所々で大雨となった。18 日は大気の状態が不安定となって雷雲が発達し、岩手県では落雷により 1 名が死亡した。

気温は平年並。降水量は東北日本海側で平年並、東北太平洋側でやや多い。日照時間はかなり少ない。

下旬： 低気圧と高気圧が交互に通る、天気は周期的に変化した。24 日は、上空に寒気を伴った低気圧の通過により各地で雷雨となり、宮城県北部などで降ひょうがあった。28 日は、発達した低気圧が日本海北部を通過したため各地で強風となり、青森県では船舶 8 隻が座礁した。また、26 日と 30 日は高気圧におおわれ暖かい空気が入ったため、真夏日となる所もあった。大船渡では 30 日に日最高気温が 31.7 を記録し、5 月としての極値を更新した。

気温はかなり高い。降水量は平年並。日照時間は平年並。

#### ( 3 ) 月統計値の極値・順位の更新 ( 月平均気温、月降水量、月日照時間の 3 位まで。但し白河の月降水量は統計期間が短いため、1 位に該当した場合のみ示す。 )

##### <月平均気温の高い値>

|       |    |      |
|-------|----|------|
| 第 2 位 | 新庄 | 15.3 |
| 第 3 位 | 秋田 | 15.9 |
|       | 盛岡 | 15.3 |
|       | 酒田 | 16.2 |

##### <月降水量の多い値>

|       |     |         |
|-------|-----|---------|
| 第 3 位 | 大船渡 | 320.5mm |
|-------|-----|---------|

##### <月日照時間の少ない値>

|       |    |        |
|-------|----|--------|
| 第 1 位 | 青森 | 155.8h |
| 第 2 位 | むつ | 134.0h |

本資料のデータは速報値です。確定値は 16 日に決定します。

本件に対する問い合わせ：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係 ( 電話：022-297-8110 )

# 表．月気候値表（2000 年 5 月）

| 地 点 | 月平均気温(平年差) |          |       | 月降水量(平年比) |         |       | 月間日照時間(平年比) |        |        |
|-----|------------|----------|-------|-----------|---------|-------|-------------|--------|--------|
|     |            |          | 階級    | mm        | %       | 階級    | h           | %      | 階級     |
| 青 森 | 13.9       | ( +0.9 ) | やや高い  | 85.5      | ( 121 ) | やや多い  | 155.8       | ( 72 ) | かなり少ない |
| 深 浦 | 14.0       | ( +0.8 ) | やや高い  | 89.0      | ( 88 )  | 平年並   | 161.5       | ( 80 ) | かなり少ない |
| む つ | 12.4       | ( +0.3 ) | 平年並   | 115.0     | ( 142 ) | やや多い  | 134.0       | ( 61 ) | かなり少ない |
| 八 戸 | 13.4       | ( +0.3 ) | 平年並   | 134.5     | ( 170 ) | かなり多い | 158.6       | ( 74 ) | かなり少ない |
| 秋 田 | 15.9       | ( +1.7 ) | かなり高い | 89.5      | ( 78 )  | やや少ない | 146.6       | ( 74 ) | かなり少ない |
| 盛 岡 | 15.3       | ( +1.4 ) | かなり高い | 182.0     | ( 205 ) | かなり多い | 154.4       | ( 75 ) | かなり少ない |
| 宮 古 | 13.9       | ( +0.7 ) | やや高い  | 238.0     | ( 246 ) | かなり多い | 136.0       | ( 67 ) | かなり少ない |
| 大船渡 | 14.7       | ( +1.1 ) | かなり高い | 320.5     | ( 214 ) | かなり多い | 122.5 )     | ( 59 ) | かなり少ない |
| 山 形 | 16.5       | ( +1.1 ) | やや高い  | 107.0     | ( 141 ) | やや多い  | 179.1       | ( 87 ) | やや少ない  |
| 新 庄 | 15.3       | ( +1.2 ) | ---   | 100.0     | ( 94 )  | ---   | 152.0       | ( 87 ) | ---    |
| 酒 田 | 16.2       | ( +1.5 ) | ---   | 99.0      | ( 97 )  | ---   | 174.0       | ( 86 ) | ---    |
| 仙 台 | 15.9       | ( +1.0 ) | やや高い  | 90.5      | ( 83 )  | 平年並   | 161.5       | ( 79 ) | かなり少ない |
| 石 巻 | 15.0       | ( +1.0 ) | やや高い  | 129.0     | ( 131 ) | やや多い  | 161.1       | ( 76 ) | かなり少ない |
| 福 島 | 17.5       | ( +0.9 ) | やや高い  | 170.0     | ( 203 ) | かなり多い | 171.9       | ( 84 ) | やや少ない  |
| 白 河 | 15.9       | ( +1.0 ) | やや高い  | 125.5     | ( *** ) | ---   | 168.3       | ( 86 ) | やや少ない  |
| 小名浜 | 15.8       | ( +0.7 ) | やや高い  | 181.0     | ( 124 ) | やや多い  | 173.2       | ( 86 ) | やや少ない  |
| 若 松 | 16.7       | ( +1.2 ) | やや高い  | 119.5     | ( 163 ) | かなり多い | 190.1       | ( 94 ) | 平年並    |

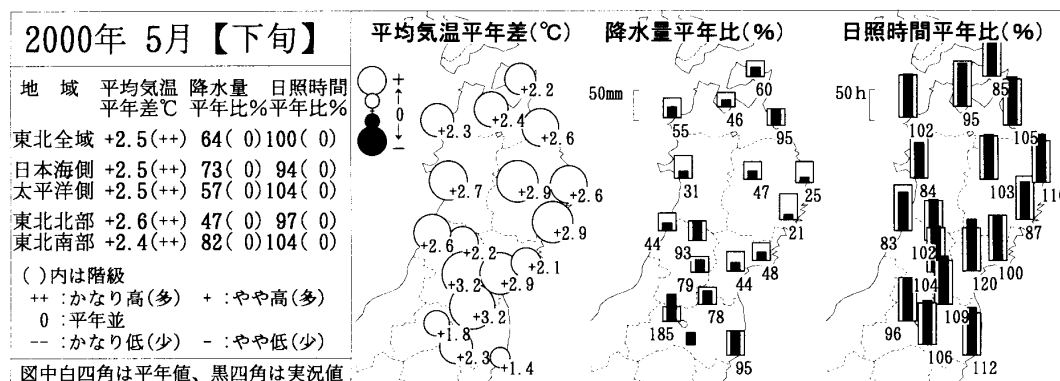
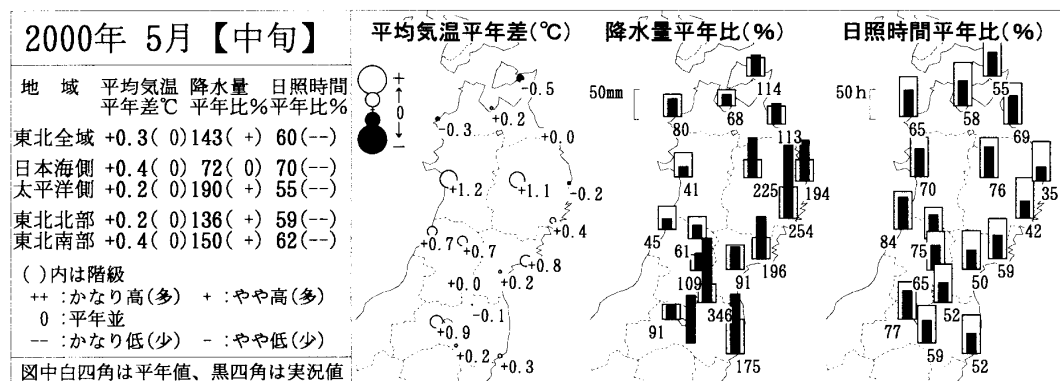
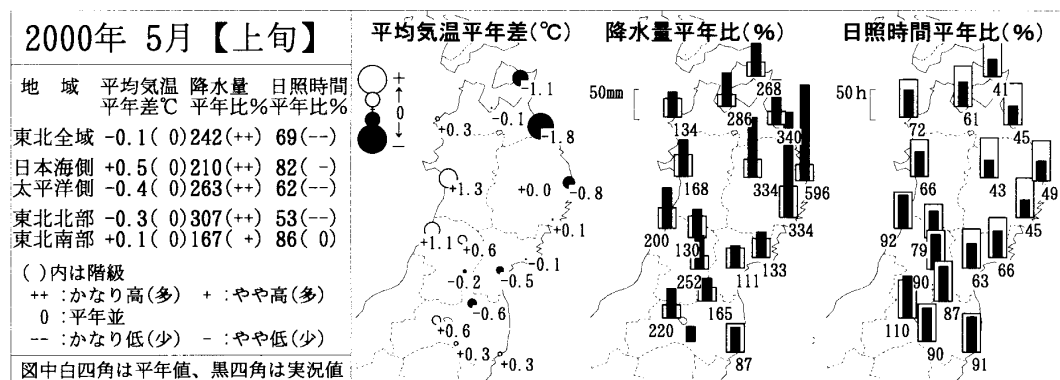
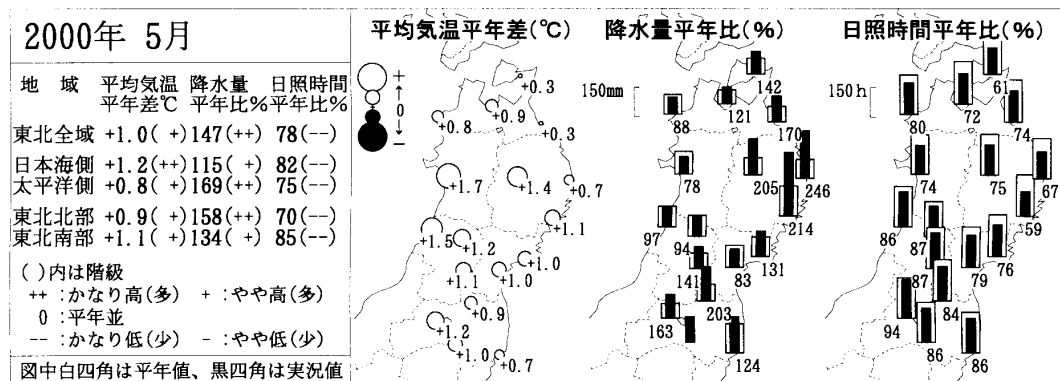
×：欠測    )：欠測日を含む    -：現象なし    \*\*\*：統計期間が 8 年に満たないため平年値がない。

---：統計期間が 24 年に満たないため階級区分値がない。

(酒田は準平年値(1971～1990 年)、新庄は累年平均値(1986～1996 年)との差(比)を示す)

階級は「かなり低い(少ない)」「やや低い(少ない)」「平年並」「やや高い(多い)」「かなり高い(多い)」の 5 階級に区分されています。それぞれの階級幅は、1961～90 年の 30 年間に於いて出現した値を小さいほうから、10% (3 個)、20% (6 個)、40% (12 個)、20% (6 個)、10% (3 個) に区分し、階級の境界値は下位の階級の最大値と上位の階級の最小値を平均した値としています。統計年数が 24 年以上 30 年未満の場合についても同様の割合で区分されていますが、24 年未満の場合には階級区分がありません。

図．2000年5月の月・旬平均（合計）値の平年差（比）



平年値の統計期間は1961～'90年。但し酒田は準平年値(1971～'90年)、新庄は累年平均値(1986～'96年)を使用。  
 白河の降水量は統計期間が短く、平年値が無いので実況値を表す黒四角のみ表示する。